

IV-53

盛岡市におけるサウンドスケープ(快適音)に関する記憶素材の採取

岩手大学 正会員 安藤 昭
 岩手大学 正会員 赤谷 隆一
 岩手大学 学正員 ○須藤 孝治

1. はじめに

盛岡市は「杜と水の都」とも呼ばれるように、水と緑のイメージの強い都市である。市内を流れる北上川と中津川に加え雫石川の流れがかもし出す風情は、盛岡らしさを演出している。さらに、城下町特有の落ち着いた町並み、公園の緑、近代建築物に囲まれる官庁街など様々な表情をもつ町である。このような環境のなかには、快適音から騒音に至るまで多くの音が存在し、住民はこれらの音に取り囲まれて生活している。この中、盛岡市においては騒音に関する研究はこれまで行なわれてきている。本研究では、サウンドスケープ(快適音)に注目し、市民のアンケート調査を通して、盛岡市におけるサウンドスケープ(快適音)の種類を明らかにする。

2. 調査の概要と回答者

調査対象地域は盛岡市全域で、市街化区域を500mメッシュに分割し、さらに都心部、都心部周辺、郊外に区切りその中から人口規模に応じ都心部は2区域、都心部周辺は4区域、郊外は3区域、合計で9区域を抽出した。被験者は盛岡市在住で18歳以上の男女を対象に、訪問留置法によるアンケート調査を実施した。配布数は536票であり、回収数は530票（回収率は98.9%）である。そのうち有効回答数は431票（有効回答率は81.3%）であった。調査内容は、住居地域、通勤・通学、商業地域、近隣商業地域、水辺、山辺、公園・緑地、工業地域の8地域

について四季ごとに快適音の内容とその音源の発生している場所、音の聞こえた場所を記入してもらった。調査期間は平成6年12月18日から平成6年12月22日である。

3. 分析結果及び考察

被験者の個人属性を表-1に示す。男性が48.7%、女性が51.3%となっており男女比の割合は大差ない。表-2は都心部、都心部周辺、郊外における住居地域別の快適音を示したものである。表に示されるように、鳥の鳴き声がぬきんで最も多く指摘され、次いで虫の鳴き声、鐘・チャイム、子供の声、雪の音などの順になっている。虫の鳴き声、雪の音などは雑踏などにより聞こえないためか都心部においては指摘が少ない。風鈴の音、枯葉の音などは都心部周辺と郊外において多く指摘されている。都心部における枯葉の音は都心部周辺や郊外に比べ樹木数の少なさが影響していると思われる指摘が少ない。川のせせらぎ、動物の鳴き声は都心部周辺に多く指摘されている。川のせせらぎについては、都心部周辺を北上川と中津川が流れているという盛岡市の地形的特徴による。

表-1 被験者の男女別数

	都心部	都心部周辺	郊外	合計
男	42	92	76	210
女	60	94	67	221
合計	102	186	143	431

表 2 各住居地域の快適音																
順位	快適音	A	B	C	合計	順位	快適音	A	B	C	合計					
1	鳥の鳴き声	163	331	262	756	31	楽器	1	2	1	4	53 テニスボール	0	1	0	1
2	虫の鳴き声	28	123	68	219	31	飛行機	0	1	3	4	53 ビールを注ぐ	0	1	0	1
3	鐘・チャイム	80	80	39	199	31	スポーツ競技放送	0	0	4	4	53 挨拶	0	1	0	1
4	子供の声	14	56	34	104	31	図書移動車の音楽	0	0	4	4	53 稲刈り	0	1	0	1
5	雪	8	38	34	80	31	噴水	0	1	3	4	53 稲穂が風に揺れる	0	1	0	1
6	盛岡市役所のチャイム	28	26	12	66	31	新聞配達	1	1	1	4	53 羽根付き	0	1	0	1
7	鈴の音	16	28	14	58	37	茶釜	0	2	1	3	53 金魚売りの声	0	1	0	1
8	雨	6	21	25	52	37	布団干しのたたき	0	1	2	3	53 栗の実が落ちる	0	1	0	1
9	枯れ葉	5	16	17	38	37	木の剪定	0	1	2	3	53 盆の迎え火・送り火	0	1	0	1
10	風	2	17	16	35	37	雷	0	3	0	3	53 盆敷をカットする	0	1	0	1
11	川のせせらぎ	3	29	1	33	37	からくり時計	2	0	0	3	53 野球の応援	0	1	0	1
12	動物の鳴き声	1	25	6	32	42	ピアノガーデン	2	0	0	2	53 寒修行の鈴の音	0	1	0	1
13	風鈴	3	14	15	32	42	マラソン	1	1	0	2	53 クリスマスソング	0	0	1	1
14	列車通過	9	14	6	29	42	土を掘る	1	0	1	2	53 ゴルフ練習	0	0	1	1
15	花火	5	11	9	25	42	トラクター	0	1	1	2	53 スケートを滑る	0	0	1	1
16	ピアノ	7	14	3	24	42	ヘリコプター	0	2	0	2	53 ちり紙交換車	0	0	1	1
17	焼き芋屋の笛	3	9	7	19	42	魚のはねる	0	1	1	2	53 テレビ	0	0	1	1
18	音楽	1	10	7	18	42	笹の葉	0	2	0	2	53 バイク	0	0	1	1
19	汽笛	11	1	6	18	42	水	0	1	1	2	53 バン屋の移動車の音楽	0	0	1	1
20	木の葉	2	10	6	18	42	カーテンが揺れる	0	0	2	2	53 雑踏	0	0	1	1
21	自動車	1	4	10	15	42	雷	0	0	2	2	53 芝刈り	0	0	1	1
22	水	3	2	4	9	42	シャワー	1	0	0	2	53 清湯のほうき	0	0	1	1
23	ストロブ	1	4	3	8	53	ぬかるみ	1	0	0	1	53 霧往を歩く	0	0	1	1
24	バスバンド	2	4	2	8	53	応援団の朝の練習	1	0	0	1	53 高校総体の応援	0	0	1	1
25	ラジオ	2	2	4	8	53	賛美歌	1	0	0	1					
26	豆腐屋の笛	0	7	0	7	53	焚き火	1	0	0	1					
27	コーラス	4	2	0	6	53	ゴミを燃やす	0	1	0	1					
28	運動会の歓声	1	0	5	6	53	歌留多取り	0	1	0	1					
29	雨音	5	0	0	5	53	クーラー	0	1	0	1					
30	有線放送	0	0	5	5	53	チャルメラ	0	1	0	1					
A: 都心部					B: 都心部周辺	C: 郊外	合計			427	934	661	2022			

自動車の音が郊外において比較的多く指摘されているのが注目される。次いで各指適語の合計が50以上の8項目において四季別に種類の詳細を表に示す。表-3に鳥の鳴き声を分類し示す。鳥の鳴き声として白鳥、カッコウ、雀、鶯などの順に指摘されている。季節別では、春季が多く、冬眠していた鳥の活動時期にあたり、多く指摘されていると思われる。また順位別では白鳥が最も多くその鳴き声は、冬季の訪れを感じさせられるものがある。表-4に虫の鳴き声を示す。虫の鳴き声は、夏季と秋季に集中しており、夏季は蟬の鳴き声が多く挙げられ、秋季は、虫の名前がわからないことから不明が多い。表-5に鐘・チャイムの音を示す。鐘・チャイムの音は、音源が建築物に付属していることから、都心部、都心部周辺、郊外の住居地域により偏りがみられる。冬季に寺の鐘の音が多い。これは除夜の鐘と指摘されたものである。子供の声は、遊ぶ声が多く指摘されており元気で楽しそうな声であると思われる。表-6に雪の音を示す。雪は、東北地方の特徴でもあり、冬季は雪が降る音と雪上を歩く音が多く指摘され、春季では雪が屋根から落ちる音が指摘されてい

る。盛岡市のチャイムについては盛岡市全域にわたり指摘されておりチャイムの音は石川啄木の「春まだ浅く」の曲である。表-7に祭りの音を示す。祭りの音は、夏季と秋季に集中して、盛岡市特有の祭りが指摘されている。また、さんさ踊りの太鼓や笛の音は、住居地域での練習の音が多く指摘されている。雨の音は夏季が最も多く指摘されている。夏季の夕立の音、屋根や路上などに降る音である。

4. おわりに

今回は都心部、都心部周辺、郊外の各住居地域内の快適音の種類を明らかにした。盛岡市内の住居地域内の快適音については、自然や人工などの様々な音が84項目指摘されている。自然の音については上位10項目の内、6項目を占めており身近に感じられ存在する音である。今後は通勤・通学、商業地域、近隣商業地域、水辺、山辺、緑地・公園、工業地域における各用途地域別の快適音の種類と分布を分析し、都市空間における快適音の保全と再生の分析を進めていきたいと考えている。最後にアンケートにご協力頂いた盛岡市の皆様に感謝の意を表します。

表-3 鳥の鳴き声

快適音	春季	夏季	秋季	冬季	合計
白鳥	1	0	0	36	37
カッコウ	4	4	1	1	10
雀	7	3	2	3	15
鶯	4	0	0	0	4
しじゅうからひより	0	0	1	0	1
都心部	0	0	0	0	0
心部	1	0	0	1	2
カナリヤ	2	0	0	0	2
さくらどり	0	0	0	0	0
ホトトギス	0	0	0	0	0
カラス	0	0	0	1	1
山鳩	0	0	1	0	1
セキレイ	0	0	0	0	0
その他	2	2	0	2	6
不明	44	15	14	11	84
合計	67	21	17	55	159

表-4 虫の鳴き声

快適音	春季	夏季	秋季	冬季	合計
蝉	0	6	0	0	6
都心部	0	0	0	0	0
心部	0	1	2	0	3
カスミツバ	0	0	0	0	0
カスミ	0	0	0	0	0
部	0	2	0	0	2
不明	0	2	11	0	13
合計	0	32	3	0	35
都心部	0	1	9	0	10
心部	0	2	8	0	10
カスミツバ	0	0	1	0	1
カスミ	0	0	1	0	1
部	1	22	0	0	23
不明	0	7	36	0	43
合計	0	21	1	0	22
都心部	0	0	5	0	5
心部	0	0	6	0	6
カスミツバ	0	0	0	0	0
カスミ	0	0	0	0	0
部	3	1	0	0	4
不明	0	6	25	0	31
合計	4	103	112	0	219

但し分類の都合上、蛙も含む

表-5 鐘・チャイムの音

快適音	春季	夏季	秋季	冬季	合計
鐘	0	3	3	4	10
都心部	0	0	4	4	8
心部	1	0	0	1	2
カスミツバ	0	0	0	0	0
カスミ	0	0	0	0	0
部	0	0	0	0	0
不明	0	15	15	0	30
合計	0	11	11	6	28
都心部	4	2	6	0	12
心部	0	4	4	4	12
カスミツバ	0	0	1	1	2
カスミ	0	0	1	1	2
部	0	8	8	0	16
不明	0	10	10	0	20
合計	8	3	11	0	22
都心部	1	4	5	0	10
心部	0	0	0	0	0
カスミツバ	0	0	0	0	0
カスミ	0	0	0	0	0
部	0	0	0	0	0
不明	0	0	0	0	0
合計	14	66	80	0	160

但し分類の都合上、太鼓や笛の練習も含む

表-6 雪の音

快適音	春季	夏季	秋季	冬季	合計
寺	11	8	7	10	36
都心部	7	3	4	4	18
心部	4	4	4	3	15
カスミツバ	0	0	0	2	2
カスミ	0	0	0	0	0
部	2	1	1	1	5
不明	1	1	1	1	4
合計	4	2	2	6	14
都心部	0	0	0	0	0
心部	18	11	13	12	54
カスミツバ	0	0	0	1	1
カスミ	0	1	0	0	1
部	4	2	2	2	10
不明	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	3	3
都心部	0	0	0	0	0
心部	3	3	3	2	11
カスミツバ	0	0	0	0	0
カスミ	0	2	0	0	2
部	7	5	5	6	23
不明	0	0	0	0	0
合計	61	43	42	53	199

表-7 祭りの音

快適音	春季	夏季	秋季	冬季	合計
さんさ祭り・太鼓や笛	0	0	0	0	0
都心部	1	0	0	0	1
心部	0	0	0	0	0
カスミツバ	0	0	0	0	0
カスミ	0	0	2	0	2
部	0	0	0	0	0
不明	0	0	0	0	0
合計	0	2	2	0	4
さんさ祭り・太鼓や笛	0	14	0	0	14
都心部	0	0	0	0	0
心部	0	0	0	1	1
カスミツバ	0	0	0	0	0
カスミ	0	0	5	0	5
部	0	0	2	0	2
不明	0	0	0	0	0
合計	0	2	4	0	6
さんさ祭り・太鼓や笛	0	4	0	0	4
都心部	0	0	0	0	0
心部	0	1	0	0	1
カスミツバ	0	0	1	0	1
カスミ	0	0	3	0	3
部	0	3	0	0	3
不明	0	1	1	0	2
合計	1	36	20	1	58

但し分類の都合上、太鼓や笛の練習も含む